

## レコードフォーマット使用上の注意事項

- ① ※印の項目は銀行により、または場合により記録を省略することができる。省略した場合は各フォーマットで特に規定のない限り、全てスペースとする。
- ② ダミーは将来の拡張用の予備エリアであり、特定企業・銀行間で任意には使用できない。各フォーマットで特に規定のない限り全てスペースとする。
- ③ 銀行コード・手形交換所コードは金融機関共同コード管理委員会制定の統一コードとする。
- ④ 支店コードは各銀行が制定し、全国銀行協会連合会に登録した統一店番号とする。
- ⑤ 銀行コード・手形交換所コード、支店コードは金融機関コード便覧（全国銀行協会連合会出版センターで販売）に記載されている。
- ⑥ 銀行名・支店名は全国銀行店舗一覧（全国銀行協会連合会編）に記載の正称または略称。
- ⑦ 預金種目及び税区分は全銀協制定統一コードを使用する。
- ⑧ 「レコードの内容」の桁数欄及び「レコードの形式」のタイプ欄の「C」はキャラクター（数字を含む）、「N」は数字を表す。
- ⑨ 関西みらい銀行では振入金通知はフォーマットAを採用している。

## 振込依頼人名、受取人名などの記入

- A 個人の姓と名、法人の種類名と名称、法人名と営業所名とは、それぞれの間には半角スペースを入れて分ち書きする。

但し、後記Bにより略語を使用する場合には、半角スペースに代えてカッコを使用する。

(例) ①個人の場合

「かんさい 太郎」 → カサイ 太郎

②法人の場合

「株式会社藤原商店神戸支店」 → カンガクイヤフジワラシヨテン コウベシテン

## B 略語の使用法

法人、営業所及び事業所の種類名は、次の用法に基づき略語を使用することができる。

- I 法人略語及び営業所略語は、略語判別表示としてカッコを付して使用する。なお、事業略語には、略語判別表示を付さず、冠頭語と事業略語とは続けて記入し、分ち書きしない。

(例) 「株式会社藤原商店」 → カ)フジワラシヨテン  
「藤原商店株式会社神戸営業所」 → フジワラシヨテン(カ)コウベ(イ)  
「藤原商店株式会社」 → フジワラシヨテン(カ)  
「みらい協同組合」 → ミライキョウガミ

- II 略語の使用は、1法人名につき1個とする。但し、法人略語、事業略語及び営業所略語のそれぞれを組み合わせ併用してもよい。

(例) 「江戸火災海上保険株式会社 大阪営業所」 → イトカクイ(カ)オサカ(イ)

Ⅲ 略語を使用することができる用語及び略語

用語	略語	用語	略語
<b>1. 法人略語</b>		<b>3. 事業略語</b>	
株式会社	カ	連合会	レン
有限会社	リ	共済組合	キヨサイ
合名会社	メ	協同組合	キョウドウ
合資会社	シ	生命保険	セイメイ
医療法人	イ	海上火災保険	カイゾウボ
財団法人	ザイ	火災海上保険	カサイ
社団法人	シャ	健康保険組合	ケンホ
宗教法人	シユウ	国民健康保険組合	コク
学校法人	ガク	国見健康保険団体連合会	コクミン
社会福祉法人	ソク	社会保険診療報酬支払基金	シャホ
相互会社	リ	厚生年金基金	コウシ
<b>2. 営業所略語</b>		従業員組合	ジユウクミ
営業所	エイ	労働組合	ロウクミ
出張所	シユツ	生活協同組合	セイキョウ
		食糧販売協同組合	シヨクバンキョウ
		農業協同組合連合会	ノウキョウレ
		経済農業協同組合連合会	ケイザイレ
		共済農業協同組合連合会	キヨサイレ
		漁業協同組合	ギョキョウ
		漁業協同組合連合会	ギョレ
		公共職業安定所	シヨクアン

入力できる文字の種類（全銀協で許可されている文字）

半角大文字

カナ	「ア」から「ン」（ヲは除く）
英字	「A」から「Z」
数字	「0」から「9」
濁点・半濁点	「ゝ」「゜」
記号	「」（スハ-ス） . ( ¥ ) - /